

第37回（令和4年度）  
商業経済検定試験問題  
〔ビジネス経済B〕

解答上の注意

1. この問題のページは2から15までです。
2. 解答はすべて別紙解答用紙に記入しなさい。
3. 問題用紙の表紙に受験番号を記入しなさい。
4. 文字または数字で記入するもの以外はすべて記号で答えなさい。
5. 計算用具などの持ち込みはできません。
6. 制限時間は50分です。

※ 試験終了後、問題用紙も回収します。

① 次の文章を読み、問いに答えなさい。

一般に、経済が発展するにつれて、産業の重心は第一次産業から第二次産業へ、そしてサービス業が主体の第三次産業へと比重が移っていく傾向があるといわれる。

このように、(a)一国の産業全体がどのような比重で構成されているのかといった、一国の産業全体における各種産業間の関係が変化する理由としては、経済の発展にともなって国民の所得水準が上昇することによる、消費者の財・サービスに対する需要の変化があげられる。また、技術革新も変化をうながす理由としてあげることができる。とくに、ICT(情報通信技術)の革新は、経済社会だけではなく、国家や地域社会のしくみ、日常生活に大きな影響を及ぼしている。

自動車メーカーのA社は、(b)ICTによって電力使用量を効率的に管理するしくみで、住宅や電気自動車などで使用されるエネルギー消費を統合的にコントロールする独自の情報管理システムを開発した。このシステムは、居住者の生活に応じた最適なエネルギー消費計画を立て、電気自動車の充電を制御するなど、エネルギーを計画的に利用することができる。

さらにA社は、このシステムを発展させるために、情報通信会社と資本・業務提携した。これにより、A社の自動車と、情報通信会社が提供する通信サービスを融合させた自動運転技術が開発され、より安全な移動が可能となり、顧客の利便性がさらに高まることになる。

第二次産業に分類される自動車製造業は、近年、安全意識の高まりに配慮したビジネスが求められている。(c)A社は、このような消費者のニーズに柔軟に対応しながら、新たな付加価値を提供しようとしている。

戦後、わが国の経済発展は、国民の所得水準を増加させ、消費者の嗜好の多様化をうながした。そして、わが国のサービス業の割合が上昇した理由の一つである、財からサービスへの需要の変化によって、(d)エンゲル係数も低下することとなった。しかし、2005年を境に、その数値が上昇に転じている。これは、高齢化や物価上昇など消費を取り巻くさまざまな要因が考えられる。

今後、わが国の経済がどのように発展していくのか、需要の変化を捉えながら、注視していくことが必要である。

問1. 下線部(a)を何というか、漢字4文字で正しい用語を記入しなさい。

問2. 本文の主旨から、下線部(b)を何というか、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. リスク・プレミアム    イ. スマート・グリッド    ウ. モニタリング

問3. 本文の主旨から、下線部(c)の内容として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. わが国の第二次産業の割合を大きくするために、自動車製造に集中する経営方針  
イ. 国内の自動車生産台数第1位を維持するために、自動車の効率的な生産技術  
ウ. 顧客の利便性を高めるために、自動車と通信サービスを融合させた自動運転技術

問4. 下線部(d)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 家計の総支出に対する飲食費の割合  
イ. 家計の総収入に対する貯蓄額の割合  
ウ. 家計の可処分所得に対する消費支出の割合

② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

新しいサービス業が誕生することは、私たちの生活に快適性や楽しさ、よろこびを与えることに加え、企業に対して、企業経営の効率化に大きな役割を果たしている。

このようなサービス産業は、サービスを提供する対象によって、対個人サービス産業と対事業所サービス産業に大別することができる。さらに、対個人サービス産業は、生活支援関連サービス業、健康・医療関連サービス業、生活情報関連サービス業、(a)余暇関連サービス業の四つに分類され、対事業所サービス産業は、代行関連サービス業、人材派遣関連サービス業、情報関連サービス業の三つに分類される。

ここでは、対事業所サービス産業についてみる。一つ目の代行関連サービス業では、近年、多くの企業で取り入れられているアウトソーシングの需要が増加している。企業は、アウトソーシングによって競争力を強化し、経営コストの削減を図っている。二つ目の(b)人材派遣関連サービス業では、日常的に派遣社員を求める企業が増えたり、高度の専門的な技術・知識を備えた人材を派遣する人材派遣サービス業が登場したりするなど、人材派遣サービス業が進展している。三つ目の情報関連サービス業では、情報社会の進展によって、企業経営にとって情報の重要性が増したことで、各種の最新情報を提供する新たなサービス業が登場している。また、情報化により、企業内や企業間で使用されるシステムの開発を行うサービス業に対する需要が増大している。

ところで、サービスには有形の商品にはない四つの特徴があり、有形の商品と比べて、経営上むずかしい面がある。しかし、うまく対応を講じることができれば、他社との差別化を図り、競争を有利に展開することができる。その一つの例として、(c)ファミリーレストランで、接客マニュアルを作成し、接客マニュアルにしたがって顧客にサービスを提供することがある。

今後、私たちのライフスタイルや企業を取り巻く環境の変化により新たなサービス業が生まれ、将来の日本経済を牽引するようなサービス産業へと成長することを期待したい。

問1. 下線部(a)の具体例として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 高齢者向けに専用機器を設置し、体調が悪くなった時に緊急ボタンを押すと受信センターに通報され、パトロール隊員が駆けつける緊急通報サービス。
- イ. 買い物に行くことがむずかしい買い物弱者や共働き世帯などに、日常の買い物や掃除、料理などの家事の支援を行う家事代行サービス。
- ウ. 自由に使える時間を有意義に楽しく過ごしたいという人に、芸術鑑賞やスポーツ観戦など、さまざまな娯楽を提供する娯楽サービス。

問2. 下線部(b)の背景として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 人材派遣分野の規制緩和がすすみ、派遣業務がさまざまな職種に拡大されたこと
- イ. 人材派遣分野の規制緩和がすすみ、派遣業務が特定の職種に縮小されたこと
- ウ. 人材派遣分野の規制強化がすすみ、派遣業務が特定の職種に縮小されたこと

問3. 下線部(c)のような対策は、サービスのどの特徴に対するものか、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 同時性(不可分性)      イ. 変動性(不均一性)      ウ. 消滅性(非貯蔵性)

③ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

こんにち、企業活動は国境を越え、人、物、金、情報がグローバルに展開されている。このような、グローバル化の主体からみると、企業と人、物のグローバル化は、ボーダーレスに移動することが困難であるため、各国の政府は地域経済統合で解決を図ろうとしてきた。

例えばヨーロッパでは、1993年に発効したマーストリヒト条約によってEU(欧州連合)が創設された。さらにEUは、1998年に経済・通貨同盟の計画に沿って、(a)欧州中央銀行を設立し、1999年、加盟国のうち11か国で、欧州単一通貨ユーロが資本・金融取引に導入された。しかしながら、(b)2010年に、ギリシャの財政赤字が発端となって、ユーロの通貨価値が崩壊する恐れが高まったユーロ危機のように、ユーロには課題も多い。

近年、中央銀行デジタル通貨と呼ばれるデジタル化された法定通貨の議論がすすんでおり、現金の機能を補い、代わりとなる決済手段として、世界各国で調査・検討が始まっている。このような動きは、(c)金(資本・金融)と情報のグローバル化がボーダーレスに進展していることを表している。例えば中国では、デジタル人民元の導入に積極的である。中国人民銀行は実際にデジタル人民元を流通させて、消費者が小売店で決済できるような実証実験を行っている。

このような、現金の代わりとなるデジタル通貨を中央銀行が発行することについては、多くの中央銀行が慎重な姿勢を維持している。しかし、すでにデジタル化されている中央銀行の債務の情報を、新しい情報技術を使ってより便利に活用できないかという議論もある。そこで、日本銀行は欧州中央銀行と共同で、分散型台帳技術(ブロックチェーン技術)と呼ばれる新しい情報技術に関する調査を開始している。

問1. 下線部(a)の略称を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. ECB    イ. EMS    ウ. EMU

問2. 下線部(b)の背景として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 金融政策に関してはユーロ加盟各国にゆだねられているのに対し、財政政策に関してはユーロ圏内で一元化されていることが考えられる。  
イ. 金融政策に関してはユーロ圏内で一元化されているのに対し、財政政策に関してはユーロ加盟各国にゆだねられていることが考えられる。  
ウ. 金融政策や財政政策が、すべてユーロ加盟各国にゆだねられているため、ユーロ圏が一つの政府のように政策を実行できないことが考えられる。

問3. 本文の主旨から、下線部(c)の内容として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 社内の公用語をすべて英語にすることによって、国境を意識することなく人的資源を有効に活用することができるようになったことを表している。  
イ. インターネットの発達によって、国境を意識することなく、瞬時に送金したり情報を手に入れたりすることができるようになったことを表している。  
ウ. デジタル通貨を発行することによって、国境を意識しながら自国のみで使用できる通貨の種類を増やすことができるようになったことを表している。

4 次の文章を読み、問いに答えなさい。

国際取引によって発生する一国の受け取りと支払いの差額である国際収支は、経常収支、資本移転等収支、金融収支、および誤差脱漏の項目から成り立っている。これらの(a)収支項目の関係は、「 $\text{経常収支} + \text{資本移転等収支} - \text{金融収支} + \text{誤差脱漏} = 0$ 」という計算式で表すことができる。

国際収支は、経済発展にともなうそれぞれの時代で特徴があり、これを一つの理論にまとめたものが、国際収支の発展段階説(表1)である。この理論に当てはめて、わが国の特徴をみよ。

表1：国際収支の発展段階説

項目	債務国			債権国		
	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階
経常収支	--	-	+	++	+	-
貿易収支	-	+	++	+	-	--
第一次所得収支	-	--	-	+	++	+
金融収支	--	-	+	++	+	-

++：大幅な黒字    +：黒字    -：赤字    --：大幅な赤字

わが国の国際収支の推移(表2)をみると、2013年から2020年の第一次所得収支は、大幅な黒字となっている。一方、貿易収支は、小幅の黒字と赤字を行き来しながら平均値は、赤字を示しているような状況にある。そこで、(b)右表2の状況を、上表1に当てはめてみると、わが国がどのような発展段階を経ているのか、推測することができる。

表2：わが国の国際収支の推移 (単位：億円)

項目	1997～2004年	2005～2012年	2013～2020年
経常収支	141,948	158,783	154,370
貿易収支	73,531	30,679	-27,078
第一次所得収支	78,343	139,701	200,406
金融収支	138,208	164,478	167,461

それぞれ8年間の平均値(出所：財務省統計より作成)

わが国の対外純資産は、2020年末時点で356兆円を超えており、世界最大の債権国といわれる。さらに、(c)対外純資産に、国内の工場・店舗、さらには土地・地下資源・漁場などの資産を加えたもので、付加価値をうみ出すことができる資産は、3,638兆円を超えている。

今後も、わが国の経済発展を長期的な視点で捉える資料として、この理論は活用したい。

問1. 下線部(a)の理由として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 国際収支は、国際分業の利益によって作成されているため。
- イ. 国際収支は、資源の最適配分によって作成されているため。
- ウ. 国際収支は、複式簿記の原理によって作成されているため。

問2. 本文の主旨から、下線部(b)の内容として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. わが国は、第4段階から第5段階へ移行していることが推測できる。
- イ. わが国は、第5段階から第6段階へ移行していることが推測できる。
- ウ. わが国は、第6段階から第1段階へ移行していることが推測できる。

問3. 下線部(c)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 信用格付    イ. 日銀特融    ウ. 国富

⑤ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

アメリカにあるグローバル企業のA社が開発したスマートフォンには、「デザインはA社があるアメリカの都市で行い、組み立ては中国で行う」というような表記がされており、生産国を伝えるような「メイド・イン」という表記が使われていない。これは、A社が開発した製品は、世界各国で生産された部品を製造委託された中国の企業が輸入し、完成品を組み立てた上で世界中に輸出していることを意味している。

世界的に近年の貿易構造をみると、(a)垂直貿易から水平貿易に変化しているといわれる。また、A社の製品を生産している事業所の立地を国・地域別に見ると、中国が最も多く、次に日本、ASEAN諸国が続いている。このようなビジネスのグローバル化にともない、世界の貿易総額のなかで、先進国に対して、(b)中国やインドのような、一般に1990年代以降、著しく高い経済成長を遂げている国々が占める割合は、上昇している。

これまでわが国では、アジア諸国で工業化がすすむと同時に、1985年のプラザ合意後の急激な円高によって価格競争力を失った製造業が、製造コストを抑えようとして生産拠点を海外に移転させる動きが活発化した。そのため、(c)生産拠点が海外に移転することによって、国内産業が衰退していく現象につながりかねない課題があった。しかし、A社のようなグローバル企業のビジネスでは、企業がどの国に属して、どの国で生産されているのか、ということよりも、国際的な製品の生産に対し、どれだけ自国の部品を提供できたのかどうか重要となっている。このような、グローバル化が進展するなかで、国境上のさまざまな障壁を取りのぞき、自由貿易を拡大・推進できるのは、(d)貿易に関連する、さまざまな国際ルールを定めているWTOによって、新たな課題への取り組みが行われているからである。

A社の製品のような、高度で複雑な多国間の国際分業構造のなかで、わが国の企業は、いかに国際的な製品の生産に加わり、付加価値を提供していくのか、その重要性が増してきている。

問1. 下線部(a)の説明として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. ある政府が、国内産業を保護するために、輸入品に関税をかけたり、輸入品の数量を制限したりする貿易政策のこと。
- イ. ある国が、原材料などの一次産品を輸出し、他の国がそれに付加価値をつけて工業製品とし、それを輸出するというような国際分業のこと。
- ウ. ある企業が、生産工程の一部を海外で行う場合、海外で生産した部品を本国に輸入し、完成品を組み立てた上で輸出するような同一企業内で行われる貿易のこと。

問2. 本文の主旨から、下線部(b)を何というか、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 新興国    イ. 原産国    ウ. 最恵国

問3. 下線部(c)を何というか、漢字5文字で正しい用語を記入しなさい。

問4. 下線部(d)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 1947年にジュネーブで調印された、関税及び貿易に関する一般協定と呼ばれる国際協定
- イ. 1994年に域内の関税を全廃し、金融や投資の自由化をめざす北米自由貿易協定
- ウ. 1995年に設立され、2022年現在、164か国・地域が加盟している世界貿易機関

⑥ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

国際間の取引となる外国為替には、さまざまな特徴がある。そこで企業には、その特徴をよく理解して事業をすすめることが求められている。

例えば、世界のすべての銀行を対象にした、中央銀行としての役割を果たすような機関が存在しないため、(a)外国為替の取引では、コルレス契約をむすぶことが必要である。また、ある国の通貨と、他の国の通貨との交換比率である外国為替レートを考慮に入れなければならない。

外国為替レートの影響を強く受けるビジネスとしては、ほとんどの商品を100円均一の価格で販売する、100円ショップがある。2022年4月28日の(b)ニューヨーク外国為替市場では、同年3月末の時点では、1ドル=121円であった水準が、20年ぶりに1ドル=131円の水準となり、通貨の交換比率が変わったことで、100円ショップの収益にも影響を及ぼした。なぜなら、取り扱う商品の多くが海外で生産され、輸入した商品であり、その支払いがドル建て債務になっていたからである。(c)外国為替の決済方法には、債権者が債務者から資金を取り立てる方法と、債務者から債権者に向けて決済をする方法があり、貿易代金の決済は前者の方法が多い。

一方、このような外国為替レートのなかで、家具・インテリア用品の製造小売業であるA社は、商品の値下げキャンペーンを実施した。A社は、原材料費の高騰などの影響を受けていた。しかし、外国為替レートが変動してもこれまでの価格を維持するために、2022年9月まで、1ドル=114円90銭で取引できるように、(d)取引銀行と、あらかじめ決められた外国為替レートで円とドルを交換する契約を行っていた。そのため外国為替レートが1ドル=131円の水準になっても、114円90銭で代金決済ができたのである。

2022年10月20日時点で、外国為替レートは、1ドル=150円の水準となった。国際間の取引を行う企業は、今後も外国為替レートの影響を受けながら、さまざまな対策を講じていくことになる。

問1. 下線部(a)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 各国の政府が、特定の商品の輸入が国内産業に重大な損害を与えないように、輸入量について契約をむすび、関税を調整すること。
- イ. 各国の中央銀行が、自国通貨の為替レートの変動幅をきわめて狭い範囲内に抑えることについて各国と契約をむすび、市場介入すること。
- ウ. 各国の銀行が、相手国の取引先銀行との間で外国為替取引についての契約をむすび、個々に決済を行うこと。

問2. 下線部(b)の理由として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. ドルの価値が上昇して、円の価値が下落したため。
- イ. ドルの価値が下落して、円の価値が上昇したため。
- ウ. ドルの価値が上昇して、円の価値も上昇したため。

問3. 下線部(c)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 逆為替    イ. 並為替    ウ. 順為替

問4. 本文の主旨から、下線部(d)を行うことを何というか、漢字4文字を補って正しい用語を完成させなさい。

7 下の文章を読み、問いに答えなさい。

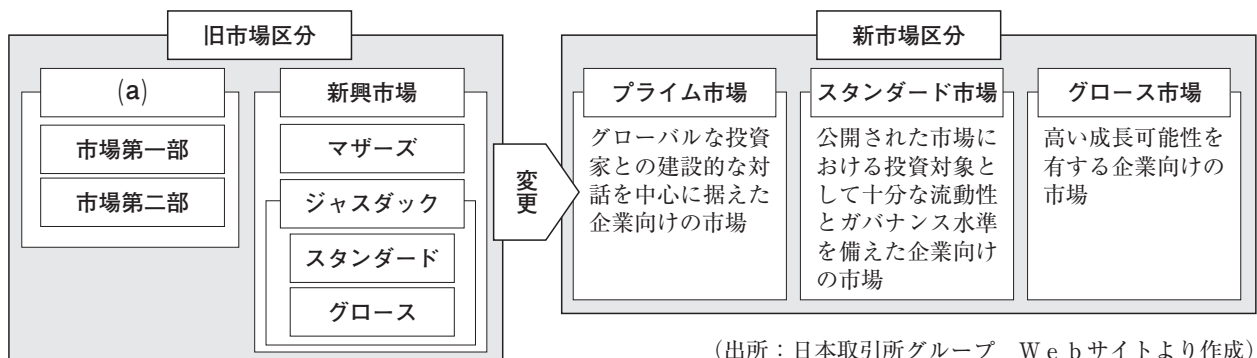
わが国の証券取引所のなかで、上場企業数と株式売買高の9割以上が集中している東京証券取引所は、2022年4月4日より、下図のような三つの新市場区分に変更された。

株式の市場取引は、証券取引所を中心に展開される。また、証券取引所が、特定銘柄を取引の対象に加えることを上場という。これまで、わが国の証券取引所は、(a)相対的にきびしい上場基準のもとで、規模が大きく歴史のある企業が多く上場される市場と、成長性のある若い企業が多くを占める新興市場を併設していた。しかし、各市場区分の考え方や狙いがあいまいで、新規上場基準よりも上場廃止基準が低いという課題があった。そこで、新市場区分では、上場後においても継続して各市場区分の新規上場基準の水準を維持していくことが求められるようになった。

2001年以降、(b)企業が設備投資の拡充や販売経路の拡大などを目的に、株式市場で新株を発行して資金を調達することは、原則として発行価格に時価を用いることとなっている。また、時価総額は、企業の価値を評価する一つの材料となっている。例えば、新市場区分では、(c)上場時の時価総額に基準はないが、上場10年経過後に40億円以上の時価総額となることが上場維持基準となっている市場もある。この市場に上場するような企業は、事業実績の観点から相対的にリスクが高いが、大きく成長できる可能性を有する企業を想定している。

今回の市場区分見直しは、投資家にとってわかりやすい市場区分を構成している。今後も、上場企業の持続的な成長を支え、魅力的な市場を提供するための方策となるのか、注目していきたい。

東京証券取引所の旧市場区分と新市場区分



問1. 下線部(a)および図中の (a) に共通して当てはまる市場は何か、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 本則市場    イ. 債券市場    ウ. 投資市場

問2. 下線部(b)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 買収    イ. 増資    ウ. 公開

問3. 本文の主旨および図中から、下線部(c)に当てはまる市場として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. グローバルな投資家との建設的な対話を中心に据えた企業向けのプライム市場である。  
 イ. 市場における投資対象としてガバナンス水準を備えた企業向けのスタンダード市場である。  
 ウ. 高い成長可能性を有する一方、相対的にリスクが高い企業向けのグロース市場である。



⑧ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

岸田内閣総理大臣は、2022年5月5日の講演のなかで、自身が推進する経済政策である「新しい資本主義」の具体策として、「資産所得倍増プラン」を表明した。

私たちの資金は、証券会社や銀行など、金融機関と呼ばれる専門機関で運用されることが多い。例えば、証券会社では資金の運用手段を多様な金融商品の形で提供することにより、赤字主体の資金需要に応えようとしている。証券会社の業務には、ブローキング、アンダーライティング、セリング、(a)ディーリングと呼ばれるものがある。これらの業務により、資金を調達する企業は、多くの投資家を自身で募る費用を大幅に節約することができる。今回の講演でも、投資による資産所得倍増の実現について述べられている。

一方、銀行では、預金者が銀行に預け入れた余裕資金を、銀行が適切と判断した赤字主体に融資したり、有価証券に投資したりする。また、(b)銀行が需要者に貸し出した資金が、預金として戻ってきて、その預金をふたたび貸し出すことを繰り返して、当初の預金範囲を超えての与信が可能となる機能によって、銀行全体として、最初に受け入れた預金額の何倍もの預金通貨をつくり出すことができる。

わが国の家計をみると、(c)2020年度の家計貯蓄率が急上昇した。家計の貯蓄は、2000年ごろから、貯蓄率を急速に低下させていた。これは、景気の悪化にともなって所得が減少したことや、わが国の高齢化が進展したことで引退した世代による貯蓄の取り崩しが増えたことなどが考えられる。しかし、2020年度に新型コロナウイルス感染症対策として、政府が給付した特別定額給付金の一部が、貯蓄に回されたことや、家計の最終消費支出が約18兆円減少したことによって、結果的に家計の貯蓄は約30兆円も増加することになった。

そのような状況のなかで、今回の講演では、(d)2001年小泉内閣時代、構造改革のための方針の一つとしてうち出されたスローガンが、ふたたび使われた。

わが国の財政をみると、公共事業などの投資に不足する分は、公債の発行によってまかなわれている。毎年発行される大量の公債は、わが国の財政状態に深刻な影響を与えていることを忘れてはならない。

問1. 下線部(a)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 証券会社が、投資家の注文を流通市場に取りつぐ委託売買業務
- イ. 証券会社が、自己資金で証券の売買を行う自己売買業務
- ウ. 証券会社が、企業が発行した証券を買い取り投資家に販売する引受業務

問2. 下線部(b)を何というか、漢字4文字で正しい用語を記入しなさい。

問3. 本文の主旨から、下線部(c)の背景として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 景気の悪化で所得が減少したが、高齢化の進展で貯蓄が取り崩されたことが考えられる。
- イ. 新型コロナウイルス感染症対策で収入が減少し、消費支出も増加したことが考えられる。
- ウ. 政府の給付金の一部が貯蓄に回されたことに加え、消費支出が減少したことが考えられる。

問4. 下線部(d)の内容について、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 「所得を貯蓄へ」
- イ. 「貯蓄から投資へ」
- ウ. 「投資から納税へ」

9 次の文章を読み、問いに答えなさい。

戦後わが国は目覚ましい発展を遂げ、世界有数の経済大国となった。その発展の要因には、日本的経営の存在がある。日本的経営の特色は、資金調達<sup>しんきんてうたう</sup>の財務面、雇用慣行<sup>こいうんぎん</sup>の面、意思決定<sup>いしけつてい</sup>の方法の三つの側面にみることができる。

まず、ビジネスに必要な資金を調達する財務面での特色は、欧米の企業では直接金融が中心であったのに対し、わが国の企業は間接金融が中心であったということである。しかし、現在のわが国の企業における資金調達は、直接金融の比率が著しく高まっている。

次に、雇用慣行の面の特色は、三種の神器<sup>さんしゆのじんぎ</sup>といわれる三つの特徴にみることができる。まず、一つ目の特徴は、(a)正規採用した労働者は、定年まで雇用する終身雇用という慣行である。このシステムは、わが国の総合電機メーカーであるA社の創業者の経営思想からうまれたといわれている。A社の創業者は、1929年に発生した世界恐慌<sup>せかいこうかう</sup>のあおりを受け、工場の稼働率が低下した際、従業員全員の雇用を維持した。このことによって、A社は従業員と社会から大きな信頼を得て、その後急成長を遂げることになった。二つ目の特徴は、(b)年功賃金<sup>ねんこうちんぎん</sup>という賃金形態である。そして三つ目の特徴としては、労働組合が職業別や産業別に企業横断的に形成されるのではなく、企業や事業所ごとに形成される企業別組合が一般的ということである。これら三つの特徴は、「人間中心の経営」「長期的視点に立った経営」であり、わが国の経済発展を支えてきた企業経営の土台である。

最後に、わが国の企業の集団的意思決定についてみる。わが国の多くの企業では、関係する各部課や人に事前に説明して了承を求め、できる限り全員の合意を得る努力がなされることが多い。この方式は、(c)ボトムアップの意思決定<sup>ボトムアップのいしけつてい</sup>といえる。この意思決定の方式では、決定までに時間がかかり、責任の所在もあいまいになるという欠点がある。それに対して、欧米の企業では、わが国と異なり、(d)上司が意思決定し、部下に命令するという意思決定の方式が特色となっている。

今後、わが国を世界有数の経済大国に発展させた日本的経営の良さを残しつつ、グローバル化に対応した新しい日本的経営の確立が国際競争を勝ち抜くために必要となる。

問1. 下線部(a)の企業側の利点として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 帰属意識の強い従業員を育成でき、技能の伝承がしやすいこと
- イ. 事業の縮小や拡大にあわせて、従業員数が適正人数になるように調整がしやすいこと
- ウ. 従業員の成果に見合った賃金を支払うことで、従業員の士気を高めることができること

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 従業員の労働に対し、能力(知能・人格・体力・技能など)に応じて賃金を決定する制度
- イ. 従業員の業績や成果に対し、その貢献度を評価して賃金や昇給を決定する制度
- ウ. 従業員の年齢や勤続年数に応じて、重要な仕事に就き賃金が上がるという制度

問3. 下線部(c)の一例として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 内部統制
- イ. 指名委員会等設置会社制度
- ウ. 稟議制度

問4. 下線部(d)を何というか、カタカナ6文字を補って正しい用語を完成させなさい。

10 次の文章を読み、問いに答えなさい。

企業が成長するためには、さまざまな外部環境の変化に対して、適切に対応することが必要である。ここでは、わが国の企業を取り巻く外部環境の変化についてみる。

まず、国内での外部環境の変化である。さまざまな変化のなかに、少子高齢化と人口減少という変化がある。このような状況のなかで、社会に対しては、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりが求められている。一方、企業は、仕事と子育てが両立できる職場環境の整備、さらには、(a)ワーク・ライフ・バランスの実現などへの対応が課題となっている。

次に、国外での外部環境の変化である。戦後、急速な経済成長を成し遂げ、競争力をもつようになったわが国の企業は、グローバル・スタンダードにあわせることを求められるようになり、わが国の規制が問題とされた。しかし、広範な規制緩和が急速にすすむと、国民生活や社会的弱者に弊害が生じることが考えられることから、(b)安心と安全を提供する、社会保障のしくみを構築するとうように、弊害に配慮しながら規制緩和をすすめることが必要となっている。

金融システムの改革をみると、戦後の長い間、(c)金融業界は護送船団方式によって、保護と規制に守られていたが、国際競争力を強めるため抜本的改革がすすめられた。護送船団方式に似たものは、他の業界でも存在し、わが国の企業が苦戦を強いられた要因にもなっていた。1997年には、独占禁止法が改正され、企業の公正かつ自由な競争が促進された。この改正により、持株会社の設立が可能となったことで、(d)大型のトラスト(企業合同)が行われるようになった。

今後の経営戦略を検討するうえで、企業はさまざまな外部環境の変化に注目し、柔軟に対応することが重要である。

問1. 下線部(a)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 仕事内容と賃金のバランスをとることで得られる相乗効果・好循環のこと
- イ. 仕事と生活を調和させることで得られる相乗効果・好循環のこと
- ウ. 仕事内容と自己の適性を一致させることで得られる相乗効果・好循環のこと

問2. 下線部(b)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. セーフガード
- イ. コンプライアンス
- ウ. セーフティネット

問3. 下線部(c)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 最も力の強い金融機関にあわせて規制の条件を定めることで、金融機関の統合・合併による再編により既存のすべての金融機関の存続を図る金融システム。
- イ. 最も力の弱い金融機関にあわせて規制の条件を定めることで、過度の競争を避けて既存のすべての金融機関の存続を図る金融システム。
- ウ. 金融機関の規模にあわせて規制の条件を定めることで、規模による競争力の格差をなくし公平な競争をさせることで既存のすべての金融機関の存続を図る金融システム。

問4. 下線部(d)の目的として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 同じ業種の複数の企業と合併して一体化することで、独占的な利益を得ること
- イ. 異なる業種の複数の企業と合併して一体化することで、事業の多角化を図ること
- ウ. 海外の複数の企業と合併して一体化することで、企業のグローバル化を促進すること

11 次の文章を読み、問いに答えなさい。

現代の企業は、社会の構成員としての自覚をもち、社会的役割を果たすことが求められている。

戦後、わが国では、生産水準を高めて先進国に追いつくことをめざした時代から現代に至るまで、企業に求められる社会的役割は変化してきた。しかし、求められる役割が変化しても、その時代の(a)社会の目的や価値に照らして、のぞましい政策を立て、それを実行に移すことが社会から企業に求められる責任である。

A社は、わが国の貨物鉄道輸送の大部分を担う企業である。貨物鉄道輸送の特性としては、長距離輸送や大量輸送が真っ先に挙げられるが、もう一つ重要な特性がある。それは、地球温暖化の一因とされるCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)排出量が、さまざまな輸送機関のなかで最も少ない輸送手段であるということである。

ところで、A社では、CO<sub>2</sub>排出削減効果を金額換算することで、環境負荷の低減につながる設備投資を、投資判断の基準とする制度の導入をすすめ、輸送以外の部分でも環境への積極的な取り組みを行っている。さらに、荷主企業(発荷主・着荷主)との連携によるCO<sub>2</sub>排出削減に取り組んだり、(b)スイスのジュネーブに本部を置く、1996年に国際的な民間団体により制定された環境管理・監査の国際認定規格の認証をわが国の鉄道会社で初めて取得したりしている。この認証の取得は、製造業や建設業など多くの業種で増加している。このように、(c)環境負荷の低減に多くの企業が取り組んでいる。

環境問題に限らず、企業の果たすべき社会的責任はますます大きくなっていくことが考えられる。今後の企業の取り組みに期待したい。

問1. 本文の主旨から、下線部(a)を何というか、アルファベット3文字で正しい用語を記入しなさい。

問2. 下線部(b)に記された国際的な民間団体を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

ア. ISO    イ. JIS    ウ. ANSI

問3. 下線部(c)の背景として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

ア. 投資家からより多くの利益の配分を期待される投資ファンドの動きが、企業経営に大きな影響を与えるようになってきたこと。

イ. 消費者の環境管理を徹底している企業を支持する考え方に沿った動きが、企業経営に大きな影響を与えるようになってきたこと。

ウ. 原材料費の価格上昇や労働力不足による人件費の高騰などが、企業経営に大きな影響を与えるようになってきたこと。

12 次の文章を読み、問いに答えなさい。

グローバル化にともない多くの企業が海外進出している。ここでは、わが国の1970年代以降の海外進出をみてみる。

わが国では、1970年代に入ると、アジア諸国において現地企業に自社がもっている技術を供与したり、生産拠点を設立したりするようになった。そこで生産した製品は、現地で販売するだけでなく、わが国へも逆輸入するようになった。このように、わが国の企業は、海外での生産・販売活動を継続的に行う目的で、海外直接投資を積極的に行った。これにより、(a)複数の国にまたがって生産・販売活動を行い、かつそれらを一元的な指令のもとに統括する企業となっていた。

わが国では、1970年代なかば以降、従来の輸出品である繊維や鉄鋼といった素材に加え、カラーテレビのような組立機械産業製品の輸出が急増した。そのため、輸出自主規制により輸出量が制限されたこともあり、輸出先のアメリカ市場を維持するため、現地に生産拠点を設立して現地生産を行わざるをえなかった。このことが、(b)1970年代末から1980年代前半にかけての、わが国の企業の海外直接投資が増加した一因であった。この海外直接投資は、アメリカにややおくれてヨーロッパでも増加することとなった。

わが国の企業の海外進出といえば、自動車や家電製品など製造業のイメージが強いが、近年では、流通や小売、外食、教育といったサービス産業でも海外進出をめざす企業が増えている。例えば、カレーの専門店であるA社では、わが国と同じメニューを同じ価格帯で、味の決め手となるルーはコストをかけてでも日本からの輸入にこだわり、コメも日本米にこだわって提供している。また、照明を少し暗くし、高級感のある内装にして高級ブランドイメージを打ち出したことが見事に成功し、海外展開を拡大している。このように海外進出を成功させるためには、A社のように、市場に応じてブランドや店づくりを大きく変えることも重要になる。

さらに、海外進出を成功させるためには、自社の強みをいかすこと以外に、どのように企業経営の現地化を行うかという戦略も非常に重要となっている。企業経営の現地化には、資本の現地化や調達現地化、(c)人材の現地化、研究開発の現地化などがある。

今後のさらなるグローバル化の進展によって、企業の海外進出の増加が考えられる。その際、現地社会への貢献も重要となる。

問1. 下線部(a)を何というか、漢字3文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 本文の主旨から、下線部(b)の海外直接投資の目的別の分類として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 資源開発型      イ. 労働力利用型      ウ. 貿易摩擦回避型

問3. 下線部(c)の利点として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 親会社の経営方針や勤労形態を現地従業員に短期間に浸透させることができ、親会社と現地法人の間の日本語によるコミュニケーションもとりやすくなる。
- イ. 現地にふさわしい経営をうみ出すことができ、現地従業員が現地法人の管理職をめざすことができることで、現地従業員の士気を高めることができる。
- ウ. 親会社の管理職が現地法人の管理職に就くことで、現地の文化や慣習などを理解し経営にいかすことができ、現地政府や現地法人からの親会社に対する信頼を得ることができる。

13 次の文章を読み、問いに答えなさい。

近年、世界で宇宙関連ビジネスが注目され、その市場が飛躍的な成長をみせている。

宇宙ビジネスの市場規模は、2010年に約27兆円であったが、2019年で約40兆円まで成長しており、このペースで成長すれば2040年代には約100兆円以上に達するといわれている。近年、わが国でも宇宙関連の(a)ベンチャービジネスが注目されている。わが国の政府は2017年に「宇宙産業ビジョン2030」を打ち出し、現在の1.2兆円の国内市場規模を2030年代早期に倍増させることをめざして、宇宙ベンチャーへの出資を検討し、宇宙ビジネスを積極的に支援する構えをみせている。

A社は、「宇宙における総合商社」として、わが国発の世界を代表する宇宙開発関連企業をめざし、2017年に設立されたベンチャー企業である。具体的な業務内容は、衛星打ち上げサービスや国際宇宙ステーション(ISS)利用サービス、宇宙機器輸出入サービスなど多岐にわたっている。A社は、2019年10月に合計3.8億円の資金調達を行い、宇宙開発事業の要である超小型衛星の打ち上げサービスにおいて世界トップグループに入るべく体制を強化した。A社は、今回の資金調達により、2017年9月の創業から1年11か月間での調達額は累計7.8億円となった。

ベンチャー企業を設立するにあたり必要なことは、(b)新しいビジネスに挑戦しようという強い信念と意欲をもつこと、さらには、さまざまな支援制度をうまく活用することが重要となる。支援制度としては、資金面での支援制度がある。資金面での支援制度には、公的機関による支援や(c)ベンチャービジネスに投資する個人投資家による支援、ベンチャービジネスに投資する民間の会社による支援がある。さらに、人・物・技術面においてもさまざまな支援制度がとられている。技術面の支援の一つに、1998年に施行された法律にもとづいて、技術移転を促進するための、(d)TLO(技術移転機関)の設置がある。

現代は、ベンチャー企業の多くはIT分野への進出が多くみられるが、市場の拡大が期待される宇宙関連に限らず、さまざまな分野でベンチャービジネスを展開する企業が待望されている。

問1. 下線部(a)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 事業に対して高い志と強い成長意欲をもち、新規性のある事業に挑戦するビジネス
- イ. 国や地方自治体が、国民生活の向上を目的として展開する公共性の高いビジネス
- ウ. 伝統産業を継承し、絶やさず後世に伝えていくという観点から展開されるビジネス

問2. 下線部(b)を何というか、漢字5文字で正しい用語を記入しなさい。

問3. 下線部(c)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. ベンチャー財団
- イ. エンジェル
- ウ. ベンチャーキャピタル

問4. 下線部(d)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 民間事業者における研究成果や新技術の特許化し、他の民間事業者への技術移転を円滑にすすめるための機関。
- イ. 国や地方自治体における研究成果や新技術の特許化し、民間事業者への技術移転を円滑にすすめるための機関。
- ウ. 大学における研究成果や新技術の特許化し、民間事業者への技術移転を円滑にすすめるための機関。

14 次の文章を読み、問いに答えなさい。

地域経済の活性化へとつながるビジネスが多くの地域で行われている。

のどかな里山の風景が広がる栃木県のA市には、県内外から多くの人たちが訪れる農園があり、新しいコミュニティを創造する(a)地域ビジネス(コミュニティビジネス)の成功例として注目されている。この農園は、季節ごとに花が咲き、園内で育てたハーブや果実などを使用したピザやパスタ、デザート、ドリンクなどが提供されるレストランを併設している。この農園はもともと、農家の女性8人が、「ハーブ園を作り、そこで育てたハーブを使用した料理を提供するレストランを地元で開けないか」と考えたことがきっかけで開園した。開園にあたっては、レストランで提供する料理を勉強するため、シェフの元に通い、料理をはじめ、経営や接客についても学んだ。農園の土地は、コンニャク畑だった土地を借りた。また、それぞれの家族には、(b)事業活動全体の基本的な事項、年間の売り上げや見込まれる来客数、これからの展望などを説明し、さらに、レストランで提供する料理の試食をしてもらい、理解を得ることができた。

農園内は、約200種類のハーブや草花が季節を彩り、レストランでは、園内で収穫した農作物や、注文を受けてから摘み取ったハーブを使用した料理が楽しめる。このように、(c)その地域で生産されたものを、その同じ地域内で消費するというのも魅力の一つとなっている。さらに、保存料や添加物を使用していないクッキーやドレッシングなどのオリジナル商品は約30種類にのぼり、ドライフラワーの販売も行っている。また、摘み取り体験、ドライフラワーのリース作り体験などもできる。近年では、地域ビジネスの担い手のなかで、(d)事業を通じて社会問題の改善を図るために起業する人も注目を集めている。

この事例や地域ビジネスの成功例を参考にして、地域ビジネスを誕生させる担い手が増え、活気ある地域が全国に増えていくことを期待したい。

問1. 下線部(a)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 地域行政が主体となり、地域住民への行政サービスの質の向上をめざす。
- イ. 地域住民が主体となり、地域の諸問題をビジネスの手法で継続的に解決する。
- ウ. 地域企業が主体となり、自社の利益の最大化を第一の目標として活動する。

問2. 下線部(b)を整理した計画書を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. ビジネスアイデア   イ. ビジネスモデル   ウ. ビジネスプラン

問3. 下線部(c)を何というか、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 地産地消   イ. 互産互消   ウ. 地産他消

問4. 下線部(d)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. ソーシャルアントレプレナー   イ. ホワイトカラー   ウ. インキュベーター





# ビジネス経済B解答用紙

得点

1	問1			問2	問3	問4

2	問1	問2	問3

3	問1	問2	問3

4	問1	問2	問3

5	問1	問2	問3			問4

6	問1	問2	問3	問4		予約

7	問1	問2	問3

8	問1	問2		問3	問4

9	問1	問2	問3	問4			の意思決定

10	問1	問2	問3	問4

11	問1		問2	問3

12	問1		問2	問3
			企業	

13	問1	問2			問3	問4

14	問1	問2	問3	問4

受験場校		受験番号	
------	--	------	--

総得点	
-----	--

# ビジネス経済B模範解答 (各2点)

( )内は別解である。

得点

	問1				問2	問3	問4
1	産	業	構	造	イ	ウ	ア

	問1	問2	問3
2	ウ	ア	イ

14

	問1	問2	問3
3	ア	イ	イ

	問1	問2	問3
4	ウ	ア	ウ

12

	問1	問2	問3				問4	
5	イ	ア	産	業	空	洞	化	ウ

8

	問1	問2	問3	問4				
6	ウ	ア	ア	先	物	為	替	予約

	問1	問2	問3
7	ア	イ	ウ

14

	問1	問2			問3	問4	
8	イ	信	用	創	造	ウ	イ
		(預	金	創	造)		

8

	問1	問2	問3	問4						
9	ア	ウ	ウ	ト	ッ	プ	ダ	ウ	ン	の意思決定

8

	問1	問2	問3	問4
10	イ	ウ	イ	ア

	問1			問2	問3
11	C	S	R	ア	イ

14

	問1			問2	問3	
12	多	国	籍	企業	ウ	イ

6

	問1	問2			問3	問4		
13	ア	起	業	家	精	神	イ	ウ
		(企	業	家	精	神)		

	問1	問2	問3	問4
14	イ	ウ	ア	ア

16

総 得 点	100
-------------	-----